

沖縄の旅から



八重岳

画

17分会 姉川良男

沖縄本島のほぼ中央の西側にコブのように突き出ているのが本部(もとぶ)半島である。海洋博で知られる北部観光の中心。八重岳は北部の麗峰といわれ、ひととき目立つ標高四五三メートルの山。米軍のレーダー基地がある頂上は、本部半島と近辺の島々を眼下に収め、胸のすく展望だ。

ローカル線は一本もなくなさないで



女優 渡辺美佐子

(「人間鉄道フォーラム」)
での発言から

ふだんの仕事では、新幹線や飛行機を使いますが、実は鈍行列車に回りました。鈍行列車は、新幹線や飛行機と生作の一人芝居「化粧」の公演で、全く違って、車室に入ると先

るお客さん、お年寄りや高校生が多いんですが、とすべ目合ってあいさつして、おしゃべりが始まります。そして、いつもすいています。他の乗物は、こうはいきませんね。
わたしの夫は、鹿児島県の生まれで、実家のすぐ裏をローカル線が走っています。駅はどこの無人で、列車の本数もすくなくないんです。線路を歩いてお墓参りに行ったりします。そんな時、お年寄りや子供をしっかりと載せて「トコ

ト走ってくるローカル列車に会うと、ああ日本という国だな、と思います。
エジプトに旅行して鉄道に乗った、車室の外、ステップとか屋根の上に人がいっぱい乗っている。車室の中は暑いからかな、と思ったり、外に乗るとタダなんです。あ、これもいいな、と思ったり。お金のあふれる人、ない人、それなりに運んでくれる鉄道です。ローカル線は一本もなくなさないでほしい。そして、国鉄でいま大変なことが起きようとしていることを、少しでも多くの人が知ってほしい。

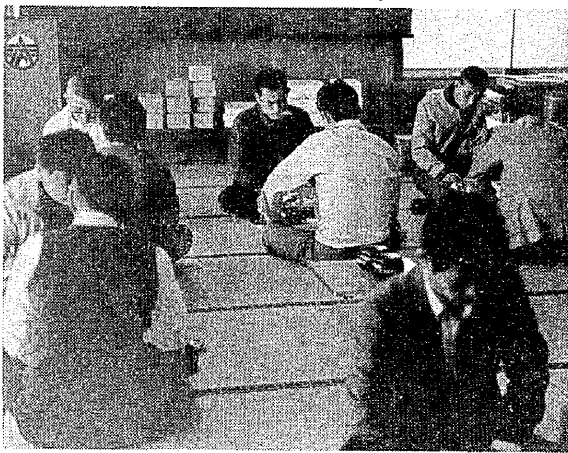
11月のこよみ

○霜月(しもつき)。三日文化の日、四日消費者センター開設記念日。七日立冬、十一月京都嵐山もみじ祭で、秋から冬を迎えます。十五日七五三で、着飾った子どもたちが、両親と宣詣りをします。年々派手になると願う人もいますが、十一月

親の精一杯の愛情とも受けとれます。二十三日勤労感謝の日。勤労を尊び、生産を祝い、国民が互いに感謝しあう日として制定された祝日ですが、「四十代後半ストレスの山」(労働省・精神健康調査)の状態をなくすことも大切なようです。
○暖か秋晴れの日が多いそうですが、南日本では冷え込みの強い日があります。十一月

は初冬。「美しき十一月や新を割る 車田勇」と詠まれています。
○立冬がすぎるとかき足で冬がやってきます。健康上、家事の上で、冬の準備をおこらないようにチェックしましょう。二十六日(十二月二日)は全国火災予防運動です。火を扱うことが多くなりますので、火の用心も忘れずにしましょう。

秋の囲碁大会開く



三池労働者の囲碁大会(高木哲男会長)は、十月二十七日午前九時から秋の囲碁大会をひらき、終日熱戦を展開しました。なお、対戦成績を集計の結果、総合優勝は川野房雄さんに決まり、優勝トロフィーを手にしました。各組入賞者は次の通り。

- A組① 久保田勝男 (2分)
- ② 井口 勝吉 (9分)
- ③ 荒木 一徳 (11分)
- B組① 川野 房雄 (3分)
- ② 宮崎 勝 (1分)
- ③ 野田 忠義 (3分)

今年度の退職者旅行は十二月一日から三泊四日で沖縄旅行と決まり、最終集約中です。若干余裕がありますので、OBと組合員からの参加者の申し込みを受け付けていますので厚生部まで。

退職者旅行を募集します

肥後狂句
退職者 佐藤 勉
つづけまんこけ
婆と歩ゆんだ難儀坂
じわりじわり
因果の種あたらなり
命がけ
このひととき燃ゆる恋
平社員
いんま夢見る太閤記
冥土もなれて
三途の川も平泳ぎ

新刊紹介

労働者作曲家 荒木栄の歌と生涯

がんばるや、三池の主 豊かな才能を結実させていった婦の子守唄、地底のうた、な波乱の生涯に、当時九州にあった、だれにも親しまれた数々の名曲をつくり、たたかいの高揚のなかで三十八歳の短い生涯をおえた荒木栄。うた、ええ運動や三池闘争、米軍基地包囲のたたかいのなかで革命的気概にみち、編集部でも取り次ぎます。



11月の園芸

13分会 田上 勇



盆樹をはじめ、植物のすべてが九月十月の一年中で一番充実する時期を過ぎ、そろそろ休眠期を迎えよう、その準備に忙しい毎日です。すでに施肥も終わり、整枝、整定もすんだことでしょう。
作業あれこれ
松柏類の古葉取りは済んだでしょうか。古葉を取り除くことで、きりさけ、陽当たりや風通しを良くし、フトコロ部分の枝枯れを防ぎます。徒長枝も切り取ります。とくに杜松は新しい芽が伸びている頃でしょう。形を整えて切りつめます。ただし寒くなる時期ですから強い剪定はしないようにします。
針金掛けをしたものはすべて点検して針金が喰い込まないよううに、喰い込んだものは細心の注意をして傷をつけないようにはずします。もし針金がいけないければ掛け直します。
雑木盆栽はそろそろ葉を落とします。今までは見えなかった部分の枝先もハダカの状態を見せてくれます。この頃に将来の構想を立てて樹形作りをしましょう。
雑木は枝先の線が美しく、生命と云われます。樹形作りの基本にしてください。気を付けなければならないのはモミジ類の剪定です。落葉して切ると樹液が出ます。これは養分ですから、もったいない話です。葉がまだ落ちてしまわないうちに剪定します。昔から紅葉をきれいにす

イワヒバ(岩松)の冬越し

十月にイワヒバの冬越しについて書きましたが、質問がありましたのでお答えします。イワヒバは冬期は休眠しますので、晩秋から水を次第に少なくし、初冬に水を切ります。その頃葉を落しますから、①日当たりのよい場所に置かない、②暖房のある部屋に置かない、③霜などに入れても密閉しないようにして管理します。春、サクラの咲く頃バケツに水を入れ、この中に鉢ごと入れ十分水を吸わせ、棚に置くときれいに葉を開きま